



イノスマンスリー

INOS Monthly



なるほど！
特選雑学情報

Q.なぜ米ドルは「\$」と書くのですか？



A.いろいろな説がありますが、ローマの金貨「Solidus」の頭文字「S」に飾りや区別を意味する縦線を入れた、という説と、アメリカ大陸に最初に入ったスペイン人が「Piastra」「Peso」の通貨を使い、その「P」と「S」を組み合わせ、「P」が縦線に変わっていった——という説が有力です。

西暦300年代の金貨が、なぜドルの記号になるのか、結び付きにくいのに対し、「P・S」説は当時の会計簿に載っており、これを本命とする人が多いようです。



Q.ビル工事で使用された巨大クレーンは、どうやって屋上から降ろすのでしょうか？



A.大手ゼネコンの竹中工務店と、クレーンメーカーのIHI運搬機械に聞きました。資材をつり上げるために使うタワークレーンは、ビルができ上がるにつれ、油圧で上へ上へ伸びます。クレーンの基礎の部分も完成した床に乗り、だんだん上がっていきます。完成するとまず、ひと回り小さいクレーン（小クレーン）を分解した状態で地上からつり上げ、屋上で組み立てます。最初のクレーン（親クレーン）を分解し、子クレーンで地上に降ろします。次に子クレーンよりひと回り小さいクレーン（孫クレーン）を同じようにして上げ、子クレーンを降ろします。孫クレーンはエレベーターで降ろします。30階建て程度の場合、分解して降ろすだけで2週間程度かかるそうです。

Q.落語家が高座の途中で羽織を脱ぐのはなぜですか？脱ぐタイミングは決まっていますか？



A.数十年前までは、脱いだ羽織を舞台のそでに投げる習慣がありました。次の出演者の準備が整うと、その合図として裏方が羽織を片付けました。この時代は、1日で幾つもの寄席を掛け持ちし、持ち時間もあいまいで、出演者の到着が遅れがちでした。その間、前の人が高座を引き延ばす必要があったのです。

現在は、脱ぐとそばに置いておきます。そのタイミングは決まっておらず、脱がないこともあります。ネタによっても異なり、例えば、てんびん棒を担いだ商人に羽織は似合いません。舞台を降りる際、羽織を持ち帰る人と、裏方に下げてもらう人がいますが、それぞれの美意識などに基づいているようです。

Q.お医者さんは毎日、風邪の患者の診察をしているのに、しょっちゅううつされないのですか？



A.大阪府医師会に聞きました。始終風邪患者に接している割にはひかないように見えますが、もしそうなら抵抗力（免疫）ができていないのかもしれませんが、しかし、現実には医者も一般人と同じ程度に風邪はひいています。

中には、予防に神経を遣い、マスクをしたり、うがいを欠かさなかったりしている医者もいますが、多くの医者は「医者の不養生」というのか、大した予防対策をとっていません。風邪をひいても休まないのが現状です。



『雑学新聞（愛蔵版）』（PHP研究所）より

『雑学新聞』発・思わず「へえ〜」な話のネタ、次号もお楽しみに！

全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ

（有）野中建築工業所

NONAKEN 一級建築士事務所